

2022年4月4日
株式会社京葉銀行



京葉銀行「ショーウィンドーギャラリー2022」がスタート！

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）のショーウィンドーギャラリーでは、2022年4月1日（金）より、新たな伝統工芸品を展示しましたのでお知らせいたします。

当行では、地域の皆さまに芸術や文化を身近に感じていただく場として、本店および千葉みなと本部に「ショーウィンドーギャラリー」を設置し、全国各地の伝統工芸品をご紹介します。

人々の身近な生活用品として永く利用されている伝統工芸品は、それぞれの地域の自然素材で作られているものが多く、持続可能な社会に向けた取り組みにも繋がっています。

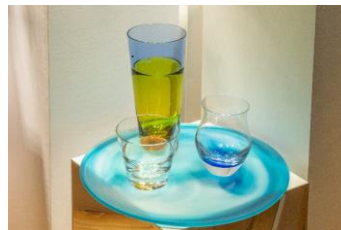
今回は、日本ならではの感性や丁寧な仕事を継承した伝統工芸品を通じて、暮らしを豊かにする日本の手仕事をご紹介します。「優」と題し、ウィンドーごとにテーマを分け、人びとが“心を込めてつくり、永く使い、未来へつなぐ”工芸品を展示しています。また、今回よりSDGsパネルを新設し、それぞれの工芸品とSDGsとの関わりを紹介しています。

サステナブルで優れた工芸品を、ぜひお楽しみください。

【展示期間：4月～9月】



SDGsパネル



「彩り」
ガラス細工（千葉県）



「趣き」
丸亀うちわ（香川県）
草木染め（山形県）



「味わい」
宮島細工（広島県）
木べら（長野県）



「装い」
広瀬紺（島根県）
久留米紺（福岡県）

以上



京葉銀行ではSDGsへの取り組みに関するニュースリリースに、「SDGs 17の目標アイコン」を標示しています。

【SDGs : Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)】
2015年9月に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール・169のターゲットから構成される。